

カウントマシン

4桁アップダウンマシン！

リミット値を設定、任意値からの開始も可能！

電源をOFFにしても値は記憶！

取扱説明書

2018年5月6日



〒780-0991 高知県高知市宗安寺 591-1

電話:(088)843-1601 携帯:090-3041-6033

WebSite: <https://shikokudenshokukogei.jp/> E-Mail: info@shikokudenshokukogei.jp

ご利用のお客様へ

弊社の機材レンタルサービスは、この取扱説明書を理解して、注意、約束を守ってご利用頂ける方を対象にしております。多機能なマシンを利用するにはそれなりの知識が必要です。この説明書には初めての方でも、簡単に利用できるように例を示して書いておりますので最後まで目を通してからご利用ください。

当然の事ながら機械ですから乱暴な扱いや指示にない使い方をすると壊れることもあります。万が一トラブルがあっても連絡を頂いても説明書を読んでいない方へのサポートには限界があります。また、電話を掛ければ、いつでもサポートを保障するといった体制は取っておりませんので事前に余裕を持ってテストし機械の扱いに慣れてください。いいイベントが出来ることをスタッフ一同願っております。

四国電飾工芸



注意事項

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- ・本製品は機能追加、品質向上のため予告なく仕様を変更する場合があります。継続的にご利用いただく場合でも、必ず取扱説明書をお読みください。
- ・本書の内容につきましては万全を期していますが、万一ご不審な点や誤り、記入漏れなどお気づきの点がございましたら、弊社までご一報ください。
- ・弊社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、本書の不審点や誤り、記載漏れに関わらず、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本製品の故障などにより、人身事故、火災事故、社会的な損失などが生じても、弊社はいかなる責任も負いかねます。

－ 目 次 －

Page 1	表紙
Page 2	ご利用のお客様へ（挨拶、注意事項）
Page 3	目次
Page 4	1. はじめに（安全にご利用いただくための重要事項、使用上のご注意）
Page 5	2. 大切な電源について
Page 6	3. 何が出来るの？、4. 基本セットの内訳、5. 出荷時設定とボタンの動作
Page 7	6. 機器の接続方法
Page 8	7. コントローラーの詳細
Page 9	8. 初期値・マイナス・リミット値の設定方法
Page 10	9. 利用時の液晶表示
Page 11	10. 7セグ4桁LED表示器（表面）
Page 12	11. 7セグ4桁LED表示器（裏面）
Page 13	12. 表示器の設置方法①
Page 14	表示器の設置方法②
Page 15	13. 表示器の設置方法（スタンド注意事項）
Page 16	14. 表示器の動作確認
Page 17	15. 使用方法 16. 電池での利用
Page 18	17. あと片付けの注意
Page 19	18. 機材チェックシート（見本）
Page 20	19. よくある質問と答え

ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

四国電飾工芸

電話 (088) 843-1601

携帯電話 090-3041-6033

1. はじめに

■安全にご利用いただくための重要事項

配線に足を引っ掛けて転ぶことが無いように人の動きを予測して配線ルート of 工夫やテープなどを使って固定してください。紙テープ（クラフトテープ）の利用は機材を汚すためお控えください。表示器を屋外などの風の影響を受ける場所で利用する場合は、スタンドの利用をやめ長机の上に置くなどの対策、またはスタンドを柱などに固定する等、万が一の事故に備えてください。

テレビ番組のようにスムーズな進行を行うためには、機器の機能を理解して、司会者を含めリハーサルを行い本番のイメージをすることが大切です。特に参加者は不慣れで思いもよらない行動をとるので事前の説明だけでなく注意を書いたプレートを配置するなどして十分な安全対策に努めてください。

□ 使用上のご注意

- この取扱説明書に従い正しくやさしく操作してください。
- 取扱説明書を読まずに安易に電話で問い合わせをするのはやめてください。
- 機能を理解しないで操作すると想定外の事態に慌てることとなります。
- 落とせば壊れることもあります。乱暴に扱わないでください。
- 取扱説明書の指示にない接続をすると壊れることもあります。
- 本機は防水や防適仕様ではありません。
- 内部には精密な電子部品が多数実装されています。移動および輸送時には大きな衝撃が加わらないようにして下さい。
- 本機の設置場所は直射日光の当たる場所や高温になりやすい場所を避け、なるべく日陰で通気性の良い場所でご使用ください。熱反射シート等を利用して対策してください。
- 定格電圧 AC100V, 50/60Hz 100W です。
- 電圧の安定しない発電機でのご利用はお控えください。
- 電源の詳細については「■大切な電源について」を参考にしてください
- 電源コードは機材への挟み込みなど、無理な力が加わらないようご注意ください。
- 異常な音やにおいが発生した際は、利用を中止し電源コードをコンセントから抜いてご連絡ください。
- 長時間利用しない場合、電源を切り電源コードもコンセントから抜いてください。
- 故障や感電事故を防止するとともに、性能を維持するためにも絶対にケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理・改良が必要なおときには事前に許可を得てください。

2. 大切な電源について

- 電源には家庭等で使われる「一般電源」をはじめ会館などで照明電源として用いる「調光電源」、ほかにも祭りなど仮設会場で使われる「発電機による電源」などいくつかの種類があります。「一般電源」以外でも調節により 100V 50Hz/ 60Hz を供給することができます。ただし、タコ足配線や長いコードで接続すると本来の電圧が得られなくなり機器が正常に動作しない場合があります。
- 電線には抵抗があるので負荷（機器）を接続して電流を流すと電圧を低下させます。実際の電圧は負荷を接続した状態で測る必要があります。テスターで 100V（無負荷電圧）あっても電球を点灯させたりすると電線の抵抗により機器側では電圧は低下します。それを防ぐには流す電流は少なくして短く太く接続箇所を少なく接続する必要があります。
- 例えば、お祭り会場などで電気ドラム 30m を 3 本つないで 90m で機器を接続した場合に動作しない。これも大声測定器専用の電源であれば負荷（電気使用量）が小さいので殆ど問題はありません。しかしちょうちん電球やホットプレートなどと一緒に使用すると元のコンセントでは 100V あっても 90m 離れた場所では 80V 以下となることがあります。



30m の電気ドラムを 3 本つなぐと・・・

- 特に古い発電機の中には電圧変動が大きなものやノイズが加わり正常の動作しないこともあります。



- 会館の壁コンセントは「一般電源」ですが照明を明暗させるための調光電源では 100%フルで送っても波形が乱れた電源しか供給できないものもあります。壁から直接の電源でない限り念のために会館職員に「パソコンなどを使っても大丈夫か？」と確認を取って利用することをお勧めします。
- 電子機器には正しい電気を送るよう細心の注意が求められます

3. 何ができるの？

- ・ 4桁の数字をカウント表示します。
 - ・ 任意値からカウント、上限値を設定することもできます。
 - ・ アップカウント・ダウンカウントに対応
 - ・ 外付け大型ボタンスイッチに対応
 - ・ 電源をOFFにしてもカウント値や設定内容は記憶
 - ・ コントローラーと表示器間は50m程度離して設置可能
 - ・ コントローラーは5V電源のほかに単三3本電池駆動可能
 - ・ 表示器は複数設置可能
- ・ 今後の展開：センサーなどを用いることで応用拡大

4. 基本セットの内訳

- (1) コントローラー：1台
- (2) ACアダプタ：1台
- (3) LED表示器（スタンド・電源コード付）：1台
- (4) 通信ケーブル10m：2本
- (5) ボタンスイッチ：2個
直径約80mm コード長約1.5m
- (6) 説明書：1部



<コントローラー>

5. 出荷時設定とボタンの動作

出荷時設定（初期値：ゼロ、初期値マイナス：OFF、リミット値：OFF）

[アップ]ボタンを押すと**カウント加算** 青●LED点灯

[ダウン]ボタンを押すと**カウント減算** 青●LED点灯

白ボタン（A・B・C）3個を同時押しで**カウント初期化** 黄●LED点灯

6. 機器の接続方法

- ① : コントローラー、表示器、ボタンスイッチの設置場所をケーブルの長さや電源の位置を考慮して決める
- ② : コントローラー、表示器へ電源 AC100V を準備する。コントローラーは乾電池も動作可能
- ③ : コントローラー⇔表示器を通信ケーブル（キャノン 3Pin10m）で接続
- ④ : コントローラー⇔ボタンスイッチを接続

※通信ケーブルにはオスメスの区別があるので親機側へオスを接続してください



〈ボタンスイッチ〉



〈通信ケーブル〉



〈ACアダプタ〉

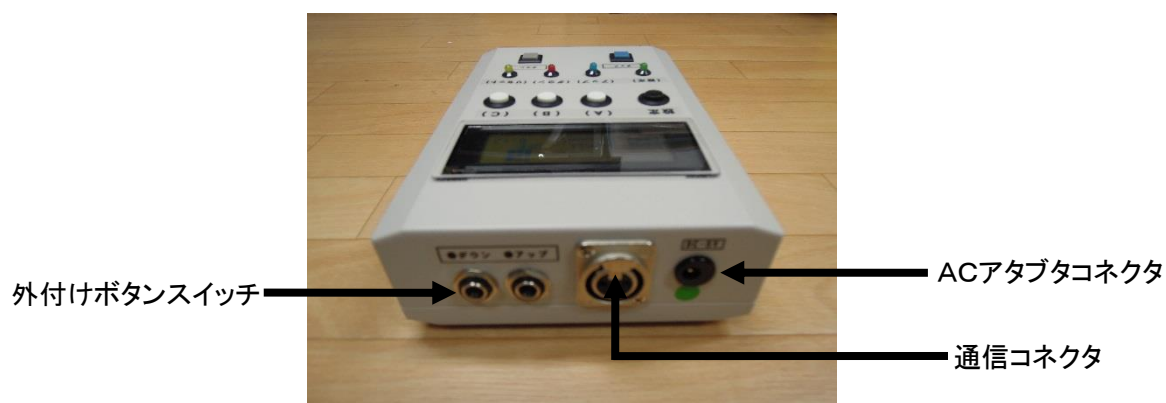
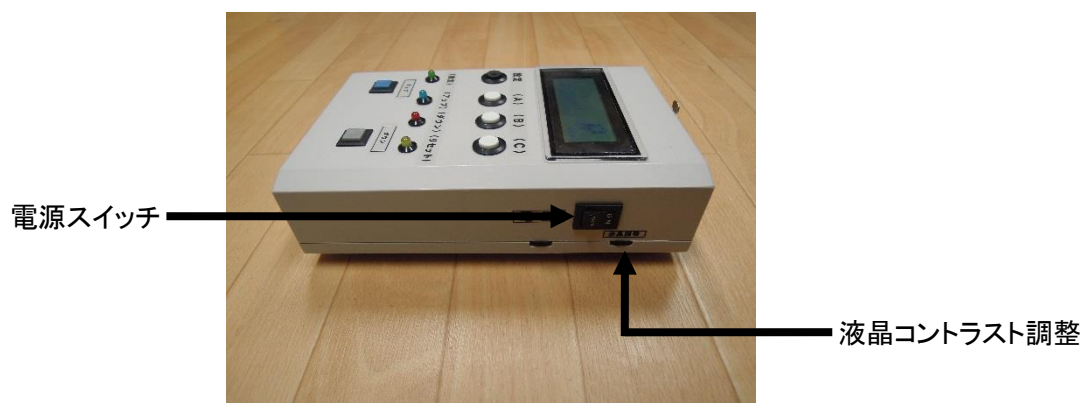
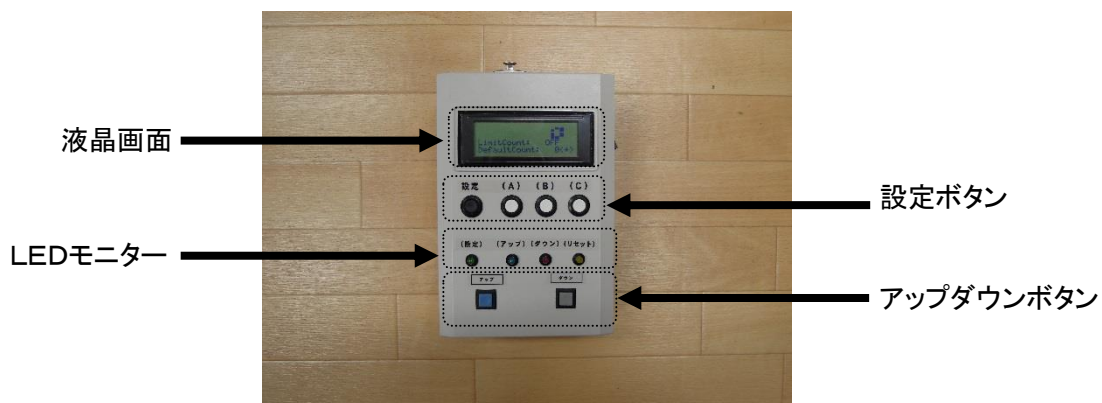
AC100V



〈表示器（白色LEDと赤色LEDの2種類から選択）〉

AC100V

7. コントローラーの詳細



- ・ 設定（黒ボタン）：設定モードへの移行（長押し3秒）緑LED点滅
設定中→白ボタン（A・B・C）→設定ボタンで記憶
- ・ 設定（Aボタン）：項目選択（Bボタン）：値加算+（Cボタン）：値減算-
初期値（千・百・十・一）、マイナス、リミット値（千・百・十・一）の9項目
- ・ 表示：大文字 カウント値
- ・ 表示：リミット値（数値、またはOFF表示）
- ・ 表示：初期値（数値）、マイナス（+）または（-）
- ・ 制御：アップボタン、ダウンボタン（外付けボタンを並列接続）
- ・ 寸法：200mm×135mm×50mm（突起物を除く）

8. 初期値・マイナス・リミット値の設定方法



[設定時の液晶表示レイアウト]

[設定] ボタンを3秒間長押しで設定モードへ移行する (緑LED点滅 ●●●●●)
カウント初期値・マイナス・リミット値の設定項目アンダーバー点滅

DefaultCount は、カウントの初期値 (9999-0000)

- ・ 一般的にはゼロ (0000) からのカウント
- ・ 任意の数値を設定 (9999-0000)

マイナス は、カウントの初期値 (9999-0000)

- ・ <+> : DefaultCount からのアップカウント
 - ・ <-> : DefaultCount からのアップカウントとダウンカウント
- ※但し、ゼロ以下にはならない

LimitCount は、カウントの上限値設定 (9999-0000)

- ・ OFF: 上限値は (9999)
- ・ 任意の数値を設定 (9999-0000)

設定の記憶は[設定] ボタンを長押しして離すと “Recording” と表示され記憶完了
白ボタン (A・B・C) 3個を同時押しで **カウント初期化を実行してください**
黄●LED点灯

※設定値条件 : DefaultCount 値 < LimitCount 値

9. 利用時の液晶表示



[通常時の液晶表示レイアウト]

表示内容

- ・ 大文字 : カウント値
- ・ LimitCount : OFF ← (未設定)
- ・ マイナス : <-> ← (DefaultCount からのアップカウント)
- ・ DefaultCoun : 0 ← (カウントの初期値)

液晶画面コントラストの調整

- ・ コントローラー側面にあるダイヤルで見やすく調節してください

10. 7セグ4ケタ LED表示器 (表面)



白色LED仕様 サイズ 横：1060mm 縦：370mm 奥行：150mm 重量：21 kg

赤色LED仕様 サイズ 横：860mm 縦：340mm 奥行：130mm 重量：10 kg

11. 7セグ4ケタ LED表示器 (裏面)



白色LED仕様 屋内向き 防滴仕様ではありません。

赤色LED仕様 屋外・屋内向き 防滴仕様ではありません。

1 2 表示器の設置方法①



①右手部のネジをゆるめる



②脚を持って広げる



③適度に広げる



④ネジをしっかり締める



⑤ネジを確認



⑥高さ調節：黄ラインは注意 赤は危険



⑦アタブタのネジをゆるめる



⑧表示機を抱えて（無理せず二人で）



⑨スタンドへ載せる



⑩各部のネジを締める



⑪ブロック等を利用して転倒防止に務める



⑫ゴム紐等を利用して固定物へとめ転倒防止に務める

1 3 表示器の設置方法（スタンド注意事項）

※危険回避！

白LED表示器は金属製の重量物（約22kg）です。万が一でも転倒した場合、人に当たれば大きな事故につながる事が予想されます。周囲の状況を考慮しスタンドの高さや設置方法を決めてください。また、風の影響を受けるような場所ではオモリやゴム紐等を利用し転倒しないような対策を施してください。画像にあるような長机の上に配置することも一つの方法です。表示器へ通信ケーブルと電源コードの2本接続します。コードに足を引っ掛け表示器を転倒させることが無いように配線経路や配線養生を工夫してください。



＜長机に載せた表示機＞



＜広げた脚が狭いため不安定な状態＞



＜適当の広さ＞



＜片付けの際の間違い＞
（長くなりケースや袋に収まらない）

1 4. 表示器の動作確認



【表示機のウラ面】



通信中 (緑点滅)

【表示機の接続パネル】

- ① 設定スイッチ [0] 利用モードを確認する。
- ② 電源スイッチ (オレンジ色スイッチ) を投入する。
- ③ 液晶画面左側のLED点灯はすべて消灯

※液晶表示が乱れることがあります。気になる場合は電源を一度入れ直してください。

※表示器テストモード (表示に問題が無ければ使用しなくてもよい)

設定スイッチを [1] へ切り替える 赤色LED点灯

表示テストモードは [0. 0. 0. 0.] → [1 1 1 1] → [2. 2. 2. 2] → [3 3 3 3] → と数字を変化させる

液晶表示は [0. 0. 0. 0.] は [0. 0] と表示

液晶表示は表のLED表示とは同期していない [0. 0] → [2 2 2 2] → [4 4 4 4] 等の表示で問題はありません。

表示に問題なければ設定スイッチを [0] の位置へ! ※現在 [1] 以外の数字は全て利用モードになっています。

15. 使用方法

- ① 配線、および設定を終えてください。
- ② コントローラー、および表示器の電源を入れてください。
- ③ LED表示器の通信中（緑点滅）を確認。
- ④ 白ボタン（A・B・C）を同時に押して数値をリセットしてください。
- ⑤ アップボタンを押すとカウントアップ（加算）
- ⑥ ダウンボタンを押すとダウンカウント（減算）
- ⑦ 白ボタン（A・B・C）を同時に押してリセット（初期値）

16. 電池での利用

- ・長時間使用する場合はできるだけACアダプタを利用してください。
- ・新品のアルカリ単三乾電池3本 電池残量計が無い場合1日で交換してください。
- ・100Vが利用できる場合は出来るだけACアダプタをご利用ください。
- ・電池を入れたままでACアダプタを接続しても構いません。
- ・長期間使用しない場合は液漏れによる破損を防ぐために電池は外して保管してください。



17. あと片づけの注意

■お願い

- **コードは巻かずにそのまま箱へ入れてください。**
- チェックシートで数量を確認して受取時のように梱包してください。
- ご意見、ご希望、ご感想などありましたらチェックシートへ
- 商品に不具合等があった場合はメモ書きなど入れて頂けると幸いです。

コードを痛めないために



“コードは巻かず” にそのまま箱へ！！



この巻き方だけは絶対にしないでください！

18. 機材チェックシート（見本）

－ カウントマシン 機材チェックシート －

- この度は、カウントマシンのご利用ありがとうございます。
- 最初に機材数を確認して取扱説明書に従いお取扱ください。
- **利用後のケーブルは巻かずに返却してください。**
- 不明な点がございましたら 090-3041-6033 岡 までお願いします。

レンタル先：	お届け予定日	：	年	月	日
	ご利用日	：	年	月	日
	返却発送日(厳守)	：	年	月	日

品名	基本数（追加数）	発送確認	受取確認	発送確認
コントローラー	1台（ ）			
ACアダプタ	1台（ ）			
表示器(スタント・電源コード)	1台（ ）			
通信コード 10m	2本（ ）			
ボタンスイッチ	2個（ ）			
マニュアル部（要返却）	一冊（ ）			
運送伝票	1枚（ ）			
運搬用通函	1個（ ）			
荷締めベルト（黒）	1本（ ）			

動作確認				
見た目の異常				
（具体的に記入）				

アンケート とても満足・満足・普通・不満・とても不満（○で囲む）

- ご意見、ご希望、ご感想などありましたらご記入ください。

19. よくある質問と答え

コントローラーと表示器のケーブルを延長することはできますか？

できます。ご相談ください。

ボタンスイッチのコードを延長することはできますか？

できます。ご相談ください。

ケーブルが邪魔です。無線にはできないですか？

できます。信頼性の問題から可能な限り有線方式をお勧め致します。

オリジナルの仕様で製作してもらうことはできますか？

できます。詳細をお知らせ頂けましたらお見積りさせていただきます。